



夜景スポットやパラグライダー・ハンググライダーの発進基地として有名な池田山に、素敵な神社が2つある事を皆さんご存知ですか？昭和55年に池田の森を開設するにあたり社殿を改築されました。

- ★ドライブコースの途中にある秋葉神社
- ★パラ・ハンググライダー発進基地横にある焼石神社

池田山・池田町を守ってくれている神社ですのでぜひ、池田山へお越しの際は参拝してくださいね♪

秋葉神社

とても立派な亀甲積みの石垣が目を引く神社ご存知ですか？池田山には、神話にて伊邪那岐と伊邪那美の子であり、火の神として崇拝されている「火之迦具土神」が祭られています。その由来をご紹介します。



弘仁2年

伝教大師によって池田山山腹に創建されたと言われている善南寺。



永治元年

戦火の兵火により善南寺が炎上し羽柴一族は(住職の先祖)本尊十一面観音を背負い片山堂ヶ谷へ移しました。

天正3年

村人達は再び戦火に遭う事を惧れ片山村の一番高い場所であるこの地に火伏せの神、幸福の神として秋葉大権現を祠り信仰してきたそうです。

慶長5年

関ヶ原合戦の際、戦火から逃れるために七昼夜一心に祈りを捧げた靈験により片山村は戦火が及ばなかったそうです。

江戸時代 豪雨のため、山が崩落し社殿が流失しました。

宝暦11年 現在の石造り社殿に再建されました。



現在も片山にある善南寺。
信仰する村人達の願いで作られた歴史ある秋葉神社を
参拝してみてくださいね☆
眷属神の存在に触れる事もできるかもしれません。

保健保安林 生活環境保全林 池田の森

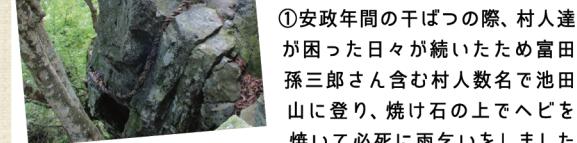


焼石神社



境内の右奥の祠（昭和35年に設置）の下にある大岩をご存知ですか？【古米焼け石】と呼ばれ大切にされてきた由来をご紹介します。

池田山の山頂付近の焼け石の上に雲がかかると不思議にも雨が降るので夏日照りが続くと雨さいの祈願をしていました。



すると、山頂上空に黒雲が巻き起こり大雷雨となつたため村人達は命からがら下山しました。その際に富田さんの家は落雷による火災で焼失したそうですが、大雨のお陰で農作物など助かり農民たちは竜神のお陰と大喜びし、以後、雨乞いは度々行われてきたそうです。



②昔、火災にあわれた人が龍の置物の貰い手を探していましたが、引き取り手が無く蛇好きの寺井五左衛門さんが引き取られました。置物は長年、土蔵にしまい込まれていたそうです。昭和35年の春に老婆が寺井さん宅に物乞いに来て敷地内の櫟の木を見ながら「魔物が付いている。災難が起るかもしだ。気を付けなされ」と言って立ち去ったそうです。その年の9月に伊勢湾台風がきた際、櫟の木が倒木し寺井家の土蔵と母屋が倒壊しました。以後龍の置物を焼け石の上に安置したそうです。雨乞いの神様だけでなく、願望を叶えてくれる知恵の神様としても名高になり、近在は遠くからも参拝される方が居るそうです。

とても不思議で神秘的な古来焼け石を
ぜひ参拝してみてくださいね☆



下へ降りる際は足場が不安定なので
気を付けてくださいね。



古来焼け石を横から見ると猿に見える形が…下から見ると童に見える不思議な形を発見できますよ☆揖斐川町清水の伝説の多い八丈岩と相向き合っているのも不思議です。「広報いけだ 2005年1月号」出典